

# 名古屋産業大学 内部質保証方針

## 1. 基本的な考え方

---

建学の精神である「職業教育をとおして社会で活躍できる人材の育成」を実現するために、内部質保証の体制を整備し、本学の使命・目的、教育目的等に沿って教育研究活動等の状況を自ら点検・評価するとともに、その成果を公表することによって、教育の質の向上・改善を推進します。

## 2. 内部質保証の体制

---

本学における内部質保証の実施は、大学評議会が担い、大学全体の教育研究活動等の有効性を検証し、その結果を踏まえた改善を恒常的かつ継続的に行います。

また、内部質保証を効果的に推進するために、学長の下に設置されている以下の委員会は、教育の質保証に必要な事項の調査・研究並びに立案を行い、学部運営委員会、研究科運営委員会を通じて、大学評議会に報告及び提言をします。

- ・教育研究センター運営委員会
- ・IR推進委員会
- ・教務委員会
- ・学生支援委員会
- ・国際交流委員会
- ・キャリア支援委員会
- ・入試広報委員会

さらに、学長直轄の「コースミーティング」では、日頃の教育研究活動等について横断的な議論を重ね、大学運営の改善に努めます。

大学評議会は、学部運営委員会、研究科運営委員会、さらにはコースミーティングから報告された教育研究活動等に関する課題や改善等を審議し、必要に応じて中期計画推進委員会と連携し、中期計画の策定等に反映させ、内部質保証のPDCAサイクルを機能させます。

## 3. 定期的な自己点検・評価活動

---

自己点検・評価委員会は、定期的に自己点検・評価を行い、大学全体の「自己・点検評価報告書」を作成します。

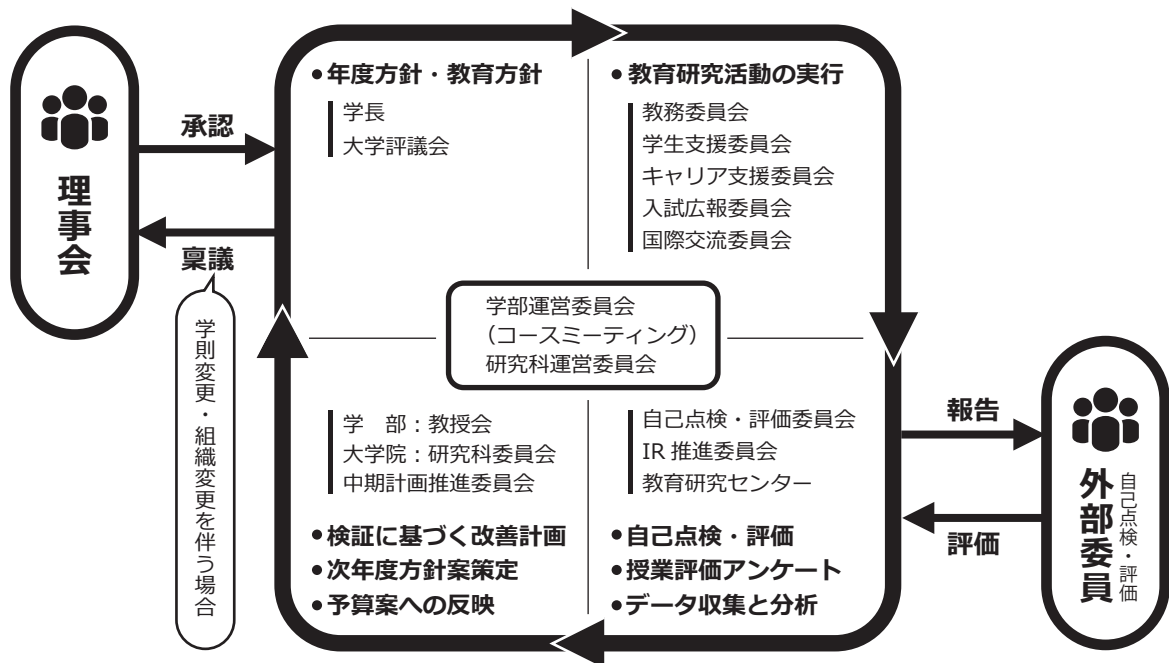
また、以下の外部評価員の意見を取り入れることで、内部質保証の客観性を担保し、教育研究水準のさらなる向上に努めます。

- ① 自己点検評価委員会の外部委員による点検・評価
- ② 経営専門職学科教育課程連携協議会による審査
- ③ 学園支援 IR 室による本学の内部質保証の取り組みの評価及び指導
- ④ 外部審査機関による認証評価

#### 4. 情報公開の推進

社会に対する説明責任を果たすため、教育活動の状況、自己点検・評価の結果、認証評価機関等からの指摘事項とそれらへの対応状況等を公表します。

### 内部質保証のための組織および体制



以上